

6 南三陸町（みなみさんりくちょう）

構成市町村	本吉郡志津川町、同郡歌津町	
合併期日（方式）	平成 17 年 10 月 1 日（新設合併）	
事務所の位置	〒986-0792 本吉郡南三陸町字塩入 77（旧志津川町役場） 0226-46-2600	
人口	19,860 人（H12 国調）	163.73 平方 km（H16.10 国土地理院）
協議会名	志津川町・歌津町合併協議会	
設立	平成 15 年 8 月 1 日設立	平成 17 年 9 月 30 日解散
開催状況	平成 15 年 8 月 11 日～平成 17 年 8 月 31 日（計 27 回）	
組織	会長	志津川長 佐藤 仁
	副会長	歌津町長 牧野 駿
	委員	32 人（会長、副会長を含む。）
事務局	9 人体制（志津川町 5 人、歌津町 3 人、県 1 人） 県志津川合同庁舎内	
経過		
平成 14 年 6 月 28 日	本吉郡 5 町で「市町村合併制度研究会」設置	
平成 14 年 11 月 29 日	志津川町の庁内研究会が志津川、津山、歌津の 3 町合併が理想とする報告書を提出	
平成 14 年 12 月 11 日	郡南部 4 町合併の方針を示した歌津町長の説明に対し、本吉町長が気仙沼市、唐桑町との枠組みを基本とする考えを示したほか、他の 2 町長からも賛同を得られず	
平成 15 年 3 月 3 日	津山町長が町民意向調査の結果を受けて、登米郡 8 町の合併協議に参加表明	
平成 15 年 3 月 12 日	志津川町、歌津町の 2 町で「市町村合併に関する本吉郡南部自治体研究会」設置	
平成 15 年 6 月 27 日	「志津川町・歌津町合併協議会設立準備会」設置	
平成 15 年 7 月 22 日	合併重点支援地域に指定	
平成 15 年 7 月 25 日	両町議会で法定協議会設置議案を可決	
平成 15 年 8 月 1 日	法定協議会設置	
平成 16 年 8 月 11 日	歌津町臨時議会において、新町の事務所の位置の議論が不十分などとして「合併期日の延期を求める決議」を可決	
平成 16 年 9 月 18 日	合併協定調印式	
平成 16 年 9 月 22 日	両町議会で合併関連議案が提案され、志津川町議会では全議案を可決、歌津町議会では廃置分合議案を否決	
平成 16 年 10 月 20 日	歌津町住民による「まちづくり検討委員会」が、平成 17 年 4 月 1 日の合併を求める 2,917 人分（有権者の 65.4%）の署名簿を請願書とともに歌津町議会議長に提出	
平成 16 年 10 月 29 日	歌津町議会で再提案された合併関連議案は、特別委員会に付託され継続審査に	
平成 16 年 11 月 29 日	第 20 回協議会で合併期日の延期を決定	
平成 16 年 12 月 9 日	第 21 回協議会で合併期日を平成 17 年 10 月 1 日に決定	
平成 16 年 12 月 16 日	歌津町長は、合併期日が延期されたことから再提案した合併関連議案を撤回	
平成 17 年 1 月 19 日	合併協定調印式	
平成 17 年 2 月 4 日	両町議会で合併関連議案すべてを全会一致で可決	
平成 17 年 2 月 9 日	廃置分合申請	
平成 17 年 3 月 18 日	県議会で廃置分合議案可決	
〃	知事の廃置分合決定	
平成 17 年 4 月 15 日	官報告示	
平成 17 年 9 月 21 日	新町の職務執行者を牧野駿歌津町長に決定	
平成 17 年 10 月 1 日	南三陸町誕生	

【総括】

う余曲折を経た枠組みの検討は、地理的条件や一部事務組合（病院経営、し尿処理・ごみ処理）を通じた行政上の結び付きなどを背景に、最終的には県が示した2町の枠組みでの合併に。

合併協議会においては、議会が示した合併条件の受け入れを求める主張をめぐり、合併協議の在り方を疑問視する声もあったところ。

新町の事務所の位置をめぐる問題により、こう着状態に陥った合併協議は、合併推進を訴える歌津町住民の動きが事態打開のきっかけに。

合併期日の変更を余儀なくされるなど難航を極めた合併協議も、両町長をはじめとする関係者の粘り強い努力が実を結び、最終的には両町議会において全議案全会一致で可決され合併を成就